

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	Iさんは時間や順番にこだわりがあり、他の利用者さんの一つの行動に自分の思いの指示をされトラブルになる。	Iさんの気持ちに添いながらも他の利用者さんが嫌な思いを残さないように、お互いが居心地良く暮らしていく	日常の何気ない会話やスキンシップでAさんのさみしさを和らげる。洗濯物を干しながらもスタッフが間に入って他の利用者さんにも干していただく	6カ月
2	21	Hさんは家事を自分がしないと行けないという思いが強くとNさんに”あんたあっち行って良いよ”と言って家事をさせてくれない(Nさんは出来るのに)	HさんとNさん、又他の利用者さんがお互いに嫌なおもいをせず、役割を分担ができ個々に自信をもって楽しく家事ができる	HTさんは皿拭きが好き、Nさんは台拭きが好きという様に本人のことまれることを分担して、楽しく家事をいただくようさりげなく声掛けしていく	6カ月
3	40	利用者さんの歩く早さ、体調、疲れなどに差があり、皆で一緒に散歩に行くことが難しくなっている	元気の良い日にはそれぞれの利用者さんが、安全に楽しく散歩ができる	一斉に散歩に行くのではなく、個々の歩く早さや体調に合わせて少人数で散歩する。...全員の外出の時はボランティアの方等来て頂きケアする者の人数を増やす	6カ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。